

# 令和元年度3月補正予算の概要

令和2年3月萩市議会定例会

令和2年2月

萩市財務部財政課



## ● 今回補正する会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（7事業のうち新規2事業、財源振替4事業、債務負担行為補正1事業、繰越明許費19事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（財源振替1事業）及び下水道事業会計（債務負担行為補正1事業）の3会計で、全8事業（うち新規2事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第5号	7億435万4千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第4号	（財源振替）
一般会計＋特別会計の補正予算額 計		7億435万4千円

## ● 一般会計

### 1. 補正予算の概要

今回の補正は、児童生徒一人一人がコンピュータ端末を持ち、それが十分に活用できる高速大容量ネットワークを整備する事業、寄附された有価証券を、基金の安定的な運用を図るため現金化したものを基金に積み立てる事業、重要な交通手段である地方バス路線を維持する事業、70歳以上の高齢者に対して、路線バスの運賃や離島航路の船賃を補助する事業、農業委員会委員等に農地等を集積化した実績に応じた報酬を支払う事業等、市勢の発展及び市民の生活を守るために必要な事業を計上するものです。

### 2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
303億7,273万6千円	7億435万4千円	310億7,709万円

### 3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
地方交付税	3億9,539万2千円	普通交付税
国庫支出金	2億7,012万6千円	
県支出金	1,336万8千円	
財産収入	2,328万8千円	
繰入金	△2億8,350万円	基金繰入金
諸収入	108万円	雑入
市債	2億8,460万円	
合計	7億435万4千円	

### 4. 歳出予算の主な事業内容

#### ●至誠館大学進学奨学基金管理事業（2,328万8千円）

【予算説明書9ページ 企画費】  
（担当課：企画政策課）

平成12年度に至誠館大学の学生支援を目的に寄附された有価証券について、基金の安定的な運用を図るため現金化したことから、至誠館大学進学奨学基金に積立てを行います。

[財源内訳] 有価証券売却収入 2,328万8千円

●＜新規＞高齢者移動支援助成事業（170万8千円）  
（債務負担行為：1億9,769万7千円）

【予算説明書 10 ページ 老人福祉推進費】  
（担当課：高齢者支援課）

70歳以上の高齢者に対して負担の大きい路線バスの運賃を、市内発着で一乗車 100円にするとともに、離島においては、それぞれの離島に住民登録のある70歳以上の高齢者に対し、離島航路の復路運賃の全額を補助することにより、通院や買い物など利用しやすい環境を整備します。

事業内容：バス乗車証、離島航路乗船券の印刷・発送

〔財源内訳〕 一般財源 170万8千円

●補助金返還事業＜地域医療推進関係事業分＞（108万円）

【予算説明書 11 ページ 保健衛生総務費】  
（担当課：地域医療推進課）

医療従事者確保のための修学資金等の支給を受けた方が、今年度、支給要件を満たさなくなり返還があったことから、修学資金等の財源であった山口県の地域医療再生基金に返還します。

事業内容：山口県に 108万円返還します。

薬学部学生修学資金 90万円（1名、平成23～25年度分）

歯科衛生士学生修学資金 18万円（1名、平成23～25年度分）

〔財源内訳〕 雑入（医療従事者確保事業補助金返還金） 108万円

## ●農地利用最適化推進事業（164万3千円）

【予算説明書 11 ページ 農業委員会費】  
（担当課：農業委員会事務局）

担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等を推進するために活動している農業委員会委員、農地利用最適化推進委員 44 名の報酬について、成果実績に応じた報酬を支払うため、必要な経費を補正します。

成果実績：農地の集約化（20.2ha）、中山間地の農地集積（18.4ha）

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 164万3千円

## ●地方バス路線補助事業（933万5千円）

【予算説明書 12 ページ 商工業振興費】  
（担当課：商工振興課）

市民等の生活にとって重要な交通手段であるバス路線を維持するため、バス事業者が行う路線バス事業の赤字額に対して補助を行っていますが、利用者の減少から一部の路線において、県の補助対象要件を満たさなくなる等、当初の想定を上回る赤字額となったことから、必要な経費を補正します。

また、県補助金の歳入予算も減額して計上しています。

バス事業者：防長交通（株）

[財源内訳] 商工費県補助金 △132万9千円、一般財源 1,066万4千円

●＜新規＞G I G Aスクール整備事業（6億4,989万4千円）

国の補正（第1号）

【予算説明書 13 ページ 小学校教育振興費】

【予算説明書 14 ページ 中学校教育振興費】

（担当課：学校教育課）

教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められているため、令和5年度までに、児童生徒一人一人がコンピュータ端末を持ち、それが十分に活用できる高速大容量ネットワークを整備します。

事業期間：令和元～5年度

事業内容：小中学校校内LAN構築業務  
タブレット端末の購入 等

[財源内訳] 教育費国庫補助金 2億7,012万6千円、市債 2億5,990万円  
一般財源 1億1,986万8千円

## ● 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

### 1. 補正予算の概要

今回の補正は、国民健康保険基盤安定費の交付金額の決定による一般会計からの繰出金の受け入れに伴い、国民健康保険基金繰入金との財源振替を行うものです。

### 2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
72億3,101万4千円	－	72億3,101万4千円

### 3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	1,740万6千円	一般会計繰入金
繰入金	△1,740万6千円	基金繰入金

### 4. 歳出予算の事業内容

財源振替のため、歳出予算補正はありません。